

**基本
理念****高度で良質な医療を提供し、病む人々が安心し、信頼できる病院をめざします**

院長挨拶

院長 濱田 浩朗

このたび、2026年4月1日付で独立行政法人国立病院機構 都城医療センター院長を拝命いたしました濱田でございます。このような重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。

当院は、国立病院機構の一員として、政策医療を担う公的医療機関としての使命を有し、地域医療の中核的役割を果たしてまいりました。これまで歴代院長をはじめ諸先輩方が築いてこられた伝統と実績を受け継ぎ、さらなる発展に努めてまいりたいと存じます。

近年、我が国の医療を取り巻く環境は大きく変化しており、少子高齢化の進展、医療ニーズの高度化、さらには医療機関の経営環境の厳しさなど、多くの課題に直面しております。そのような中で、国立病院機構の病院には、地域医療のセーフティーネットとしての役割とともに、専門性の高い医療の提供、人材育成、臨床研究の推進など、重要な使命が求められております。

私は、当院の強みである専門性とチーム医療をさらに発展させ、主に安全性と高度な医療に焦点を絞り、地域の医療機関や行政との連携を深めながら、患者さんと地域社会に信頼される病院づくりに努めてまいります。

また、病院は職員一人ひとりの力によって支えられております。医師、看護師、コメディカル、事務職員をはじめとする全職員が誇りをもって働ける環境を整え、組織としての力を最大限に発揮できる病院運営を目指してまいります。

微力ではございますが、地域医療への貢献と当院のさらなる発展のため、全力を尽くす所存でございます。

皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



退任のご挨拶



国立病院機構都城医療センター院長

氏名：吉住 秀之

2018年4月に副院長として都城医療センターに赴任し、2026年3月末日を以て定年退職となりました。2020年4月に院長に就任した時にはすでにCOVID-19流行が始まった時でした。未曾有の事態で試行錯誤しながらの病院運営でしたが、職員一同の真摯な協力のおかげ、この難事を乗り切れたことには感謝の言葉ありません。

病院のインフラについては、2024年5月にはロボット支援手術システムを導入できたことが特筆すべきことでした。泌尿器科分野の手術から始め、現在は呼吸器外科、婦人科、そして今年からは外科分野での手術へと展開できており、都城北諸県医療圏域の医療に大きく貢献できたと考えています。医療技術の進歩に合わせて病院全体の治療レベルを上げていくことは地域医療を任された当院の使命でもあります。この点についても医師のみならず手術部を中心として各職種のコメディカルが協力してシステムを組織し、運営してくれたことが大きかったと実感しています。

病院運営全体を通して、医療情報管理については前任地から注力してきたところです。当院は赴任以前から診療情報管理の質が高かったこともあり、在任中2回の病院機能評価を受審し、この分野では最高のSランク評価をいただくことができました。情報は医療分野に限らず経営戦略を実行するにあたっての根幹となるものですが、最終的には精度の高い情報が国民に還元されることによって厚生に役立てられることが目標です。今後さらに医療分野でのデジタル改革が進んでいきます。当院の職員が国民の社会保障と公衆衛生の向上に貢献するという視点を堅持して診療していくことを期待しています。

在任中病院はもとより地域の方々に助けられてばかりで、史記にある「満ちたるを持つ者は、天と与に^{とも}し、傾けるを定むるは人と与に^{とも}し、事を節する者は地と以^{とも}にす」（常に心を漲らせている者には、天の助けがあり、危難を支え耐える者には、人の助けがあり、用を節約する者には、地の助けがある）を座右の銘として過ごした院長生活でした。最後に皆様のご健勝とご発展をお祈りいたします。



国立病院機構都城医療センター副院長

氏名：駒田 直人

この度、退任するにあたりご挨拶を申し上げます。
当院には、まず平成10年から3年間、そして平成27年から約11年間勤務させて頂きました。1回目は医局の先輩の先生のご開業に伴い大学病院より派遣となりました。私の個人的な技量の問題もありますが、大学病院以外の勤務は初めてであり、とにかく患者さんの多さに戸惑い、昼食が摂れないことや入院患者さんのところに伺えるのが夜9時を過ぎることも多くありました。当時内科系は現在のように色々と臓器別に分かれておらず、内科として医局より最大時で8名派遣されており、みんなで助け合って専門外の診療も行っていました。2回目は約14年間、民間の病院で勤務していたこともあり1回目よりは仕事をこなせていたと思いますが、消化器内科医は当初私一人でしたので当時の外科の先生に助けて頂いたことをつい先日のように思い起こせます。その後は2名体制となり仕事も安定してきましたが、令和2年4月には副院長という大役を仰せつかりました。今でも副院長職をこなせていませんが、お声がかかった時は自分には無理ではないかとかなり迷いました。しかし、当時の院長先生より、必ず良い経験になるからと勧めて頂き、職員の皆様に助けて頂きながらこの度退任の日を無事迎えることが出来ました。特に吉住院長先生には、それまで経験した事の無かった病院運営・病院経営につき多くのことをご指導頂き、大変感謝しています。今後も、当院で学んだことを生かして頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、これまで支えて頂いた全職員の皆様に改めて感謝申し上げます。



職員就任挨拶



氏名：市来 伸彦

勤務部署：外科医師

抱負：こんにちは。この度外科に所属させて頂く市来伸彦と申します。

卒後13年目です。出身大学は島根大学で、研修医のタイミングで地元宮崎に帰ってきました。

先月まで都城医師会病院で働いておりました。都城医療センターは初めてです。ご迷惑をおかけするかと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。



氏名：落合 佳代

勤務部署：小児科医師

抱負：こどもたちとご家族の笑顔のため、尽力します。よろしくお願いいたします。



氏名：富永 充彦

勤務部署：泌尿器科医師

抱負：6年ぶりに帰ってきました。中堅医師として都城の医療に貢献できるように頑張りたいと思います。



氏名：福元 快

勤務部署：泌尿器科医師

抱負：鹿児島大学より参りました福元快と申します。都城は初めてですが誠心誠意頑張りますのでよろしくお願い致します。



氏名：福山 税

勤務部署：呼吸器内科医師

抱負：この度、呼吸器内科に加わるようになった福山と申します。

新しい環境ですが、一日も早く戦力となり、地域医療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。



氏名：池田 祐一

勤務部署：泌尿器科医師

抱負：泌尿器科医2年目の池田と申します。都城はゆかりがなくこれから開拓していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



氏名：山本 哲平

勤務部署：呼吸器内科医師

抱負：このたび着任しました呼吸器内科の山本哲平です。都城での勤務は初めてですが、肺がんをはじめ呼吸器疾患の診療に幅広く取り組んでまいります。



氏名：松本 尚子

勤務部署：看護部長

抱負：宮古南静園より赴任しました。少しでも早く都城医療センターの職員として、お役に立てるよう努めて参ります。また、都城の地域に貢献し良質な看護を提供できる看護部であるように尽力していきたいと思っています。



氏名：川口 涼太

勤務部署：産婦人科医師

抱負：延岡市出身です。都城市での勤務は初めてです。都城の医療を支えていける様微力ながら尽力いたします。よろしくお願い致します。



氏名：比嘉 理恵美

勤務部署：2病棟看護師長

抱負：1日でも早く貢献でき安、安心な看護が提供できるよう精一杯頑張ります。



氏名：増田 樹

勤務部署：産婦人科医師

抱負：地元都城で働けることをうれしく思います。まだまだ未熟ですが一生懸命頑張ります。



氏名：祝迫 裕江

勤務部署：栄養管理室長

抱負：3年前にも当院で勤務しており、このたび戻ってまいりました。新たな気持ちで、精一杯努めてまいります。

「第77回卒業証書授与式」・「第80回入学式」

第77回 卒業証書授与式

卒業の日を迎え、看護学校での三年間を振り返ると、学びと成長に満ちた、あっという間のかけがえのない時間でした。

私はクラスで唯一の社会人学生として、当初は親子ほど年の離れた仲間との生活に不安もありました。しかし、共に演習や実習を重ねる中で、年齢を超えて互いに励まし合える絆を築くことができました。多忙な課題や記録に追われる日々もありましたが、一つひとつの経験が「状況を捉え判断する力」へと繋がり、学びは単なる知識の習得から「対象を理解し支えること」へと深化してい

きました。実習で患者さんの思いに触れ、看護とはその人らしい人生を支えることだと強く実感しています。

導いてくださった先生方や仲間へ心から感謝し、これからも患者さん一人ひとりの心に寄り添える看護師を目指して、努力を続けて参ります。

(卒業生代表 花吉ゆかり)



第80回入学式

私たち80回生26名は、看護師になるという夢を叶えるため、伝統ある本校への入学を迎えました。看護という人の命に携わる職を目指す責任の重さに身が引き締まる思いと、新たな仲間と共に学べる期待感で胸がいっぱいです。

私は幼い頃から人のために働きたいという願いを持っていました。看護体験で患者さんやご家族に寄り添う看護師の姿に心打たれたこと、そして自身の出生の経験から助産師という仕事にも関心を抱いたことが、この道を志した原点です。二つの大きな夢を叶えるため、本校への入学を決めました。これから始まる三年間、伝統あるこの学び舎で仲間と切磋琢磨しながら、理想の看護師像に近づけるよう精一杯努力を重ねていく決意です。

これから始まる三年間、伝統あるこの学び舎で仲間と切磋琢磨しながら、理想の看護師像に近づけるよう精一杯努力を重ねていく決意です。

(新入生代表 橋元 由華)



外来診療科別週間担当医当番表

独立行政法人
国立病院機構 都城医療センター

【全診療科 初診予約制】受付時間 8:30 ~ 11:00

【2026年5月1日】

診療科名等		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	初診	*血液 肝	佐藤 誠 一		上運天 綾子	
	再診	加藤 順也	佐藤 誠 一	佐藤 誠 一	佐藤 誠 一	佐藤 誠 一
	再診	前田 宏誠 一 佐藤 誠 一	佐藤 誠 一 佐藤 誠 一	佐藤 誠 一	佐藤 誠 一	佐藤 誠 一
循環器内科	初診・再診	阿南 隆一郎	阿南 隆一郎			宮崎大学医師
呼吸器内科	初診	白濱 知広 今津 善知 史 白濱 知広	白濱 知広 今津 善知 史 白濱 知広	今津 善知 史 今津 善知 史 今津 善知 史	山本 哲平 今津 善知 史 今津 善知 史	福山 善知 史 今津 善知 史 今津 善知 史
	再診	白濱 知広 今津 善知 史 白濱 知広	白濱 知広 今津 善知 史 白濱 知広	今津 善知 史 今津 善知 史 今津 善知 史	山本 哲平 今津 善知 史 今津 善知 史	福山 善知 史 今津 善知 史 今津 善知 史
呼吸器外科	初診	手術日(午前)	加藤 文章	手術日	富田 雅樹	
	再診	加藤 文章(午後)	富田 雅樹		加藤 文章	加藤 文章
小児科	初診	渡邊 啓夢 入江 慎二	渡邊 啓夢 入江 慎二	小川 智香 落合 佳代	落合 佳代 小川 智香	代永 良太 入江 慎二
	再診	小川 智香	代永 良太	代永 良太	渡邊 啓夢	落合 佳代
	再診			シナジス外来 (8月~3月)		
外科	初診・再診	市原 明子 島市 来伸	手術日	島 雅保	手術日	市原 明子 島市 来伸
消化器内科	初診		藤原 利成	内視鏡検査・治療	藤原 利成	藤原 利成
	再診	藤原 利成				
整形外科	初診		濱田 浩朗 吉川 教恵	手術日	濱田 浩朗 吉川 教恵	
	再診	吉川 教恵	吉川 教恵		松永 美穂	吉川 教恵
	特殊検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査
リウマチ科	*初診	濱田 浩朗 濱田 浩朗	濱田 浩朗 濱田 浩朗	手術日	濱田 浩朗	
	再診	濱田 浩朗 濱田 浩朗	濱田 浩朗 濱田 浩朗			吉川 教恵
泌尿器科	初診		山崎 丈嗣	慶田 喜文 山崎 丈嗣	慶田 喜文 山崎 丈嗣	山崎 丈嗣
	再診	担当医	池田 祐一	山崎 丈嗣 福元 快	福元 快	慶田 喜文
皮膚科	初診・再診		中山 文子		中山 文子	中山 文子
神経内科	初診・再診				杉山 崇史	
産婦人科	初診	西村 美帆子	古田 祐美	川口 涼大	吉本 望	古田 賢
	再診	古田 祐美 古本 望	古田 祐美 古田 祐美	古田 祐美 古田 祐美		西村 美帆子 古本 望
耳鼻咽喉科	一般	外山 勝浩 外山 勝浩	外山 勝浩 外山 勝浩	外山 勝浩 外山 勝浩	外山 勝浩 外山 勝浩	手術日
	難聴外来	長濱 宗嗣 (14:00~17:00)		長濱 宗嗣 (第2・第4週は不在)		
放射線科	放射線治療	新村 耕平	新村 耕平	新村 耕平	新村 耕平	新村 耕平
	画像診断	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一
	放射線治療外来		原 澤 朋宏			川畑 博史
歯科口腔外科	初診・再診	田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明	田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明	田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明	田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明 田畑 雅士 新屋 俊明	手術日
	ペインクリニック		横山 幸三 (午前手術) (外来診療不定期)			横山 幸三 (終日手術・外来不定期)
	障がい者歯科					森主 宜延 (月2回)
特殊外来	医師	禁煙外来	禁煙外来	禁煙外来	禁煙外来	禁煙外来
						遺伝カウンセリング外来 (14:00~15:00)
						緩和ケア外来 林 章敏 (第三金曜日)
	助産師 看護師	マザークラス (第三木曜日・第四月曜日) 助産師相談室(午前)	リンパ浮腫外来 フットケア外来 助産師相談室(午前)	助産師相談室 (午後)	リンパ浮腫外来 P I C C 外来 (午後)	母乳外来 ストーマ外来(午後) 助産師相談室(午前)

※ 医療機関の方へ：血液内科、リウマチ科の初診については、事前に初診紹介予約申込書と共に、最新の血液データを送ってください。

【地域医療連携室・がん相談支援センター】フリーダイヤル (0120) 411-329 FAX (0986) 26-1893

独立行政法人
国立病院機構

都城医療センター

(地域がん診療連携拠点病院・
地域周産期母子医療センター)

〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033番地1

TEL/0986-23-4111(代表) FAX/0986-24-3864

E-mail/621-miyakonojo@mail.hosp.go.jp http://www.nho-miyakon.jp

編集発行：広報委員会